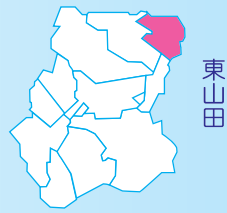


# IV 地域の行動計画

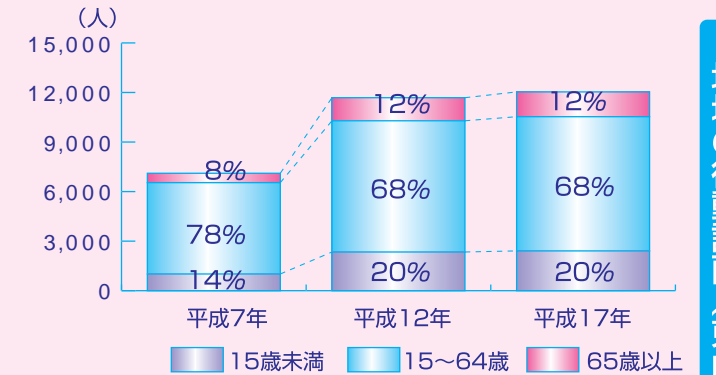
## 東山田地区



東山田



\*人口 約12,000人  
 \*世帯数 約4,400世帯  
 \*平均世帯人員 2.72人  
 \*平均年齢 37.5歳  
 (平成17年3月現在)



### 目標 1 身近な地域での顔の見える関係づくりをさらに進めよう!

#### 現状と課題

町内会単位ではお互いの顔が見えにくいので、災害時などの助けあいに対する不安があります。身近な地域での、顔の見える関係づくりが必要です。



敬老会

#### これからこんなことに取り組みます!

- ◆「組」単位で顔の見えるつながりを 広げ、安心へとつなげます。
- ◆まずは隣近所から、声かけや助けあいを進めます。

#### 【推進主体】

町内会自治会、組、地区社会福祉協議会など

### 目標 2 現在行っている活動を着実に進めていこう!

#### 現状と課題

町内会活動などへの参加者が限られていることが多く、参加しやすいきっかけづくりや、情報提供の工夫が必要です。

#### これからこんなことに取り組みます!

- ◆情報を届けたい人へ、回覧板を回すときに一声かけて、町内会、自治会活動などの情報が届くようにします。
- ◆こつこつ、地道に、丁寧に、活動に取り組んでいきます。

#### 【推進主体】

町内会自治会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員老人クラブなど

### 目標 3 地域の行事などを通して、地域・学校・家庭のつながりを深めよう!

#### 現状と課題

これまでの学校との関係の積み重ねが、世代を超えた交流へとつながっています。このような活動を今後も継続していくことが必要です。

地域の中学校から、「生徒を地域の活動に参加してほしい」と話があり、中学生が盆踊りの屋台を手伝い、地域の人との交流ができました。

#### これからこんなことに取り組みます!

- ◆盆踊り、ふれあいニコニコパーティーなど地域の行事に、子どもから高齢者までみんなで参加し、さらに盛り上げていきます。
- ◆地域の小・中学校とのよい関係（地域との交流やつながりを積極的につくっている）を活かし、交流を促進します。



小学生が自分の住む地域で、高齢者と会食会をしています(ふれあいニコニコパーティー)

#### 【推進主体】

町内会自治会、小・中学校、PTA老人クラブ、配食グループなど

### 目標 4 地域の身近な場所で、親子のたまり場をつくらう!

#### 現状と課題

子育て支援センター「ポポラ」はできましたが、センター北駅まで出向くのが大変です。身近な地域に親子のたまり場が必要です。

#### これからこんなことに取り組みます!

- ◆赤ちゃん会の卒業生を対象に、誰でも気軽に集まれる場所をつくります。
- ◆地域にあるコミュニティハウスやケアプラザなどを活用します。
- ◆子育てを地域全体で見守っていきます。



#### 【推進主体】

町内会自治会、民生委員児童委員、保健活動推進員など



さわやか東山田 (地域支えあい連絡会)  
 ぞうさんくらぶ (ママと子の広場)

【子育て支援】  
 育児教室

【高齢者】  
 東光会、L&G (老人クラブ)、たけのこ会 (配食サービス)  
 ボランティアふきのとう (会食会) 生き生きクラブ (生活支援ボランティア)  
 ケアプラ談話室 (茶話会) 健康リーブくらぶ、健美会

このほかにも地域の活動があります